

令和5年度 レクリエーション基礎研修会(高齢・障がい編)開催要項

1 趣 旨

福祉現場におけるレクリエーションは、身体機能が低下している方や、病気や事故の後遺症のある方、先天性の障がいのある方の「リハビリテーション」や「残存能力の維持・向上」など、重要な役割を担っています。

本研修では、レクリエーションのコツやポイント、対象者にあわせたレクリエーションのアレンジ方法、対象者の心を明るく温かくするコミュニケーション技術等を学び、利用者により良いサービスが提供できるよう、実践力を高めることを目的に実施いたします。

2 主 催

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

3 研修日程及びプログラム内容

別添「日程表」による

4 講 師

C o C o L a (カンファタブル・コミュニケーション研究所) 代表 小久保 信幸 氏

5 日程・会場

【県南会場】令和5年6月22日(木)10時30分～16時30分(受付開始:10時から)
茨城県県南生涯学習センター 多目的ホール(別添会場地図参照)
土浦市大和町9-1 ウララビル5階

【県中央会場】令和5年7月7日(金)10時30分～16時30分(受付開始:10時から)
茨城県青少年会館2階 大研修室(別添会場地図参照)
水戸市緑町1-1-18

6 定 員 各会場30名

7 受講対象者

高齢者施設および障がい者施設の職員

- ① 原則先着順としますが、1法人から複数の申し込みがあった場合は、より多くの法人の方にご参加いただくため、1法人あたりの参加人数を制限させていただきます。
- ② お申し込みが無く当日会場へお越しの場合は、参加をお断りさせていただきます。

8 参 加 費 3,000円(資料・材料費)

※ お申込み後、6月8日(木)までに参加決定通知メールを送信いたしますので、メールに記載された「本会指定口座」にお振込みください。

9 申込方法

茨城県社会福祉協議会ホームページの本研修会用申込フォームよりお申し込みください。
茨城県社会福祉協議会ホームページ URL : <https://www.ibaraki-welfare.or.jp> の重要情報に掲示しています。

10 申込期限 令和5年6月1日(木) 期限厳守

11 その他

- ① 当日は、身体を動かす演習を行いますので、動きやすい服装でご参加ください。
また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用でご参加ください。
- ② 筆記用具および昼食をご持参ください。
- ③ 新型コロナウイルス感染防止により、受講方法が変更になる場合もあります。
- ④ 本研修会参加者にかかる個人情報、本会「個人情報保護に関する方針」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。
- ⑤ 以下の URL より、PR 動画をご覧ください。
<レク基礎研修高齢・障がい PR ビデオ動画リンク> <https://youtu.be/T0j7gv0Q4MY>

12 会場案内

【県南会場】 茨城県県南生涯学習センター

JR常磐線土浦駅西口から徒歩1分ペDESTリアンデッキで駅から直結
常磐自動車道土浦北IC、及び桜土浦ICから車で約15分



※ 駐車場のご案内

当センターは駐車場がございません。隣接している土浦市本庁舎駐車場は、出入口が一ヶ所のため、参加者多数の催しの場合、入出庫に多大な時間がかかる場合がございますので、他の近隣駐車場をご利用してください。

なお、駐車料金は各自でご負担ください。

【県央会場】茨城県青少年会館

水戸 I C から水戸駅方面へ、「偕楽園北口」交差点を右折、車で15分
水戸駅北口から笠間方面へ、「大工町2丁目」交差点を左折、車で5分



※ 駐車場のご案内

当館には約80台分の無料駐車場がございます。
ただし、満車の場合は、護国神社下の桜山駐車場をご利用ください。(徒歩10分)

13 問い合わせ先

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 福祉事業部 (担当: 岡崎、吉田)
〒310-8586 水戸市千波町1918 TEL 029-244-3147

日 程 表

10:00	受 付
10:30	開 会・オリエンテーション
10:35	<p>講義・演習</p> <p>テーマ1 「介護のレクリエーションは何のために？」 「心のリハビリ・レクリエーションは何をする？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幸せは、毎日の暮らしから、感じ取るもの。 引き出すもの、自ら求めるもの。 幸せを感じ取ったり、引き出したり、求めたりする意欲＝心の力が幸せの鍵 ・ 心のリハ・レクは何をする？（目の前の目標、支援の方針） ・ 心の力の回復はどうやって（何をどうする）・心の回復のためのレク <p>テーマ2 「心のリハ・レクの5つの大事」</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 利用者が得意を発揮（アクティビティの選択の大事） ② ちょうどよいだんだんの設定（アクティビティの仕立て方の大事） ③ チャンスを作って温かやりとり（アクティビティの声かけの大事） ④ PDCAサイクル風に利用者の目線で磨き続ける（次の機会への大事） ⑤ 本人の可能性・潜在力を誰よりも信じる（考え方、姿勢の大事）
12:00	昼食・休憩
13:00	講義・演習【午前の続き】
14:00	<p>講義・演習</p> <p>テーマ3 「温かおしゃべりの3つの大事」（原理・原則・使いこなし）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 温かおしゃべりの根拠の心の仕組み（原理） ② 温かおしゃべりの心構え（原則①） ③ 温かおしゃべりの技術～3つのリアクション～（原則②） ④ 使いこなしは、利用者の心の温度、空気感にあわせながらの、3つのリアクションのサイクル（合わせ技） <p>テーマ4 「温かおしゃべりレクへの応用体験」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脳トレなどの上手な活かし方 ・ 利用者に温かさが伝わりやすい立ち居振る舞いの指針の共有を！
16:30	閉 会